

平成 29 年度 港南台第三小学校 キャリア教育 実施報告

『自らの将来を考える！～横浜市の交通を考える仕事の視点から～』

1 キャリア教育の概要

- 横浜市立港南台第三小学校では、様々な仕事に携わる人々のお話を聴く授業を行っており、**出前講座「キャリア教育 自らの将来を考える！～横浜市の交通を考える仕事の視点から～」**を実施しました。
- 今回の出前授業のねらいは、自らの将来を考えるために、仕事の一つとして市役所の仕事を、まちづくり、特にバス等の公共交通に関する仕事内容を例にして説明し、市役所の仕事や身近な交通に興味・関心を持ってもらうことにあります。

2 「横浜市交通分野で働く人のお仕事」の講話

- 説明用のパワーポイントを用いて、講話を進めました。
- 授業を前半と後半に分け、前半には、市役所の役割や都市整備局都市交通課の取組、まちづくりの考え方を学んでもらいました。横浜市の仕事は、市民のために必要な計画を立てる事、計画したことを実行する事であると伝え、**横浜市役所の職員としての仕事のやりがい**などを伝えました。
- みんなが移動しやすいまちをつくるためには、クルマや公共交通、自転車などを上手く使い分ける「**モビリティマネジメント**」が大切であることを伝えました。
- 後半には、民間企業から横浜市に出向している職員から話をしました。業務内容だけでなく、**社会人としての資質や職業選択の基準**などについても助言を行いました。

3 キャリア教育を終えて

- 児童たちは今回の出前講座で交通に関する仕事に触れ、交通のまちづくりに興味・関心を持ち、**公共交通を維持することの必要性**について考えるきっかけとなることを期待します。
- また、交通に関わらず**仕事は社会の役に立っていることや、将来を考えるにあたり、自分の選択基準をしっかりとることが大切**であることを、児童たちは学びとってくれたのではないかと思います。

■キャリア教育について

- 【日時】平成 29 年 9 月 15 日(金)
第 4 校時 (11:35~12:20)
- 【対象】港南台第三小学校 6 年生
6 年生 1~2 組 (49 人)
- 【目的】
 - ・自分の適性や将来の職業に結び付けるため、講話を通じて自分を見つめ、自分に合う職業について考えるきっかけを作る。
 - ・いろいろな職業を知る機会とする。
- 【内容】説明用パワーポイントを用いた講話
▼主なテーマ
 - ・市役所・区役所の組織体制や職員数
 - ・都市整備局の取組
 - ・モビリティマネジメントについて
 - ・バスを維持することの大切さ
 - ・一人ひとりができること …など

■座学に用いた説明用パワーポイント

横浜市役所の仕事

～横浜市の交通を考える仕事～

市役所の仕事

- 横浜に住むみなさんが便利で、安全・安心に暮らせる理想となるまちの姿を**考える**。
- 理想となるまちにするために、税金(みんなから集めたお金)を使って、**事業を行ったり、ルールを作ったり、手続を行ったり、**となるまちにするために**実行する**。

モビリティ マネジメントの取組

「高度にマイカーに頼る生活」から、「徒歩、自転車、公共交通を中心とした多様な交通手段を適度に利用する生活」への自発的な転換を促す取組

新発イベント

学校での授業

バスの地図づくり

